

受験上の主な配慮事例

区 分	事 例
視覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験時間の延長（1.3 倍） ・ 拡大文字問題冊子の配付 ・ 拡大鏡等の持参使用 ・ 座席指定
聴覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 注意事項等の文書伝達 ・ 座席指定 ・ 補聴器又は人工内耳の装用
肢体不自由に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験時間の延長（1.3 倍） ・ 拡大解答用紙の配付 ・ エレベーターが利用可能な試験室で受験 ・ 車椅子、杖の持参使用 ・ 試験場への車での入構
病気・負傷に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ エレベーターが利用可能な試験室で受験 ・ 座席を試験室の出入口に近いところに指定 ・ 杖の持参使用 ・ 別室の設定 ・ 常用薬の服用 ・ 症状に合わせたサポーター及び手袋の持参使用
その他障害等に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験時間の延長（1.3 倍） ・ 拡大文字問題冊子の配付 ・ 拡大解答用紙の配付 ・ 下書用紙の追加配付 ・ 別室の設定 ・ 座席指定